

いなぶ支所だより

vol.011

令和6年1月9日発行

稲武地区の人口と世帯数 (令和5年12月1日現在)

- ◆人口：2,003人 (前年同月比：▲51人)
- ◆世帯数：945世帯 (前年同月比：±0世帯)

空き家情報バンク制度 (令和5年12月15日現在)

- ◆入居者募集中のHP掲載物件数：8件
- ◆令和5年度入居実績：1組(3名)

いなぶシルクチョコレート試食会



辻口シェフらと実行委員会



いなぶシルクチョコレート

11月17日(金)、ラリーの稲武リエゾン開催に合わせ、稲武地区養蚕・製糸文化伝承事業実行委員会は、パティシエ・ショコラティエの辻口博啓氏(つじくちひろのぶ)とコラボした【いなぶシルクチョコレート】の試食会を開催しました。稲武の養蚕の文化と食べられるシルクの可能性についてお伝えし、稲武から新しい産業が生まれる期待が高まりました。

このチョコレートは、名古屋で開催される日本最大級のチョコレートの祭典での販売も決定しています。

ラリー2023



ラリージャパン 稲武リエゾン応援



稲武の子どもたちが描いた車がラリーカーになりました

自身のデザインが施されたラリーカーおよび選手と対面した山田かんなさんとご家族

11月5日(日)に田口高校跡地にてオートテストを実施しました。21名の方に参加いただき、マイカーでグラウンド上のコースを走りました。パイロンで作ったカーブや線の上に片輪を乗せて走るなど、運転感覚を研ぎ澄ましてタイムを競いました。

11月16日(木)から19日(日)にFIAフォーラムエイト・ラリージャパン2023が行われ、稲武地区も17日(金)に黒田ダム付近と面ノ木付近の2コースを世界最高峰のラリーカーが疾走しました。リエゾンでは大型ビジョンで中継を放送し、沿道でオリジナル手旗を振って選手を応援するなど、NPO 稲武まちづくり協議会がイベントを実施し、盛大に盛り上げていただきました。



あけまして
おめでと〜ございませ
ん
本年も稲武の皆様にとつて
実り多き一年となりますように



(まゆ細工)

本年も
いなぶ支所だよりを
よろしくお願ひします

令和六年一月

おでかけ予約バス 予約はこちら



☎ 82-3690

- ◆運行日時：
月・水・金（午前8時～午後5時）
- ◆予約受付時間：
午前8時～午後5時

2024年も
おでかけ予約バスを
ぜひご利用ください



稲武の動きを見てみよう

<地域会議>

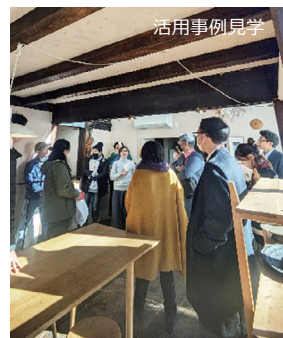
12月21日（木）第9次豊田市総合計画について答申しました。稲武地域会議からは、①施策の見直しの時は、地域への聞き取りを行って頂きたい。②近隣市町村との連携を取入れた計画を要望。③山村部のことをイメージしやすい表現にするなどについて意見交換しました。稲武のために、より良い計画となるよう、注視していきます。



<いいいなぶ移住応援隊>

12月6日（水）事業者向け空き物件見学ツアー&活用相談会がINABU WORK SPACEでありました。

稲武で事業をしたいと具体的なご相談もあり、今後も新しい繋がりの場として期待が持てる内容となりました。



わくわく事業活動紹介

◇ 溪流魚が輝く河川創出事業（発眼卵放流）

魚交流会は、アマゴ等の発眼卵放流を通して溪流魚の増殖を図り、稲武の美しい溪流とそこに暮らす魚を愛し守るという住民意識の醸成や、地区内外の住民の交流促進を目指して活動をしています。

12月2日（土）には、孵化目前となったアマゴの発眼卵を専用のカゴに入れ、井山川へ放流を行いました。今年の発眼卵は、昨年に比べ生育状態も良好。3月頃には、数cmサイズの稚魚にまで育ったアマゴの赤ちゃんが稲武地区の各川へ放流され、巣立っていく予定です。

また、今年は新たな取り組みとして、発眼卵を自ら生産できる体制を整えるべく、アマゴの受精卵の生産にも挑戦しています。

団体：魚交流会
代表：松井優明（押山町）
補助金額：237,000円（消耗品費、原材料費等）

◇ 稲武民謡・小唄・音頭の踊りを伝承

民謡踊る会は、心のふる里であり、大切な地元の伝統文化でもある「民謡」を守り伝承していくことを目的として、地区内外のイベントでの踊り披露や訪問・慰問活動を行っています。11月17日（金）に開催されたラリージャパン2023のリエゾン応援にも参加し、華やかな着物を身にまとい、日本の伝統文化でラリーカーを出迎えました。

団体：民謡踊る会
代表：長谷川きよみ（稲武町）
補助金額：255,000円（備品購入費）



<令和6年度 わくわく事業 募集中>

令和6年度 稲武地区 わくわく事業補助金について、下記の期間で募集を行います。来年度、わくわく事業を希望される団体は、期間内に申請書の提出をお願いします。

受付期間： 令和6年 1月31日（水）まで



ゆいの輪

令和6年
1月号

豊田市社会福祉協議会稲武支所 住所：441-2521 豊田市桑原町中村 5 番地

電話：82-2068 FAX：82-3604 MAIL：inabu@toyota-shakyo.jp

今回は「いなぶ包括支援センター」特集！！

インフルエンザ警報発令中！

稲武地区でもインフルエンザが流行しています。インフルエンザは38℃以上の発熱、頭痛や関節・筋肉痛など全身の症状が急に現れ、高齢の方や慢性疾患を持つ方は肺炎を伴うなど重症化することがあります。手洗いなどの感染予防対策を徹底してインフルエンザを予防しましょう！

インフルエンザを予防する有効な方法

- ①インフルエンザワクチン接種を推奨します。
- ②手洗いやアルコール製剤による手指消毒も有効です。
- ③マスク着用などの咳エチケットをこころがけましょう。

今年度の取組み紹介

介護者のつどい

介護者の介護負担の軽減、介護の悩みを抱え込まないように勉強や交流会を開催しています。



ほっこりサロン（認知症カフェ）

認知症について「話をする」「話を聞く」「認知症について知る」ことができるカフェスタイルの交流会です。



認知症サポーター養成講座

認知症について正しい知識を持ち、認知症の方や家族を見守る応援者（サポーター）を養成しています。



介護予防教室

地域ふれあいサロンなどで介護保険や詐欺被害などの勉強会や体操などを実施しています。



いなぶ包括支援センター

TEL 82-2530 ※夜間・休日は足助病院に転送されます。

イベント情報

<p>雪み街道いなぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆日 時：2月3日（土）午後5時～8時 ◆場 所：どんぐりの湯第3駐車場、他 ◆内 容：雪と氷の灯ろう展示 ◆その他：汁-1 グランプリも開催します ◆主催/問合せ：いなぶ観光協会 77-6283 	<p>氷瀑ライトアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆日 時：1月～2月上旬（予定） ◆場 所：氷瀑湧水広場 ◆内 容：氷瀑ライトアップ（午後6時～9時） ◆その他：気象状況によって日時は変動します ◆主催/問合せ：どんぐりの里観光案内所 83-3200
<p>いなぶ旧暦のひな祭り</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆日 時：2月3日（土）～4月3日（水） ◆場 所：どんぐり工房他、稲武地区内 ◆内 容：「福よせ村の中馬街道」をテーマに雛人形の展示 ◆主催/問合せ：いなぶ観光協会 77-6283 	<p>わくわく事業 審査会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆日 時：3月2日（土） ◆場 所：豊田市稲武支所 ◆内 容：令和6年度補助金交付の適否を審査 ◆その他：審査は公開にて行います。 ◆問合せ：豊田市稲武支所 82-2511

臨時のマイナンバーカード申請・受取窓口を開設します

稲武支所で顔写真の撮影も兼ねたマイナンバーカードの申請、および、申請済みのマイナンバーカードの受取ができる臨時出張窓口を開設します。なお、臨時出張窓口は**完全予約制**で行い、予約は定員に達し次第締切りとなります。予約受付は1月23日（火）より開始します。



- ◆ 開設日時 2月29日（木）午前9時30分～午後3時
- ◆ 予約方法 次のいずれかの方法で予約
 - (1) 右記の二次元コードを読み取り、**インターネットから予約**
 - (2) マイナンバーカードコールセンター **(☎ 0570-083-130) へ電話**
- ◆ 予約期間 1月23日（火）～2月27日（火） ※定員に達し次第締切り
- ◆ 持ち物 予約の際、申請・受取に必要な持ち物について確認の上、当日忘れずにお持ちください。
- ◆ 問合せ 市民課 マイナンバーカードコールセンター 平日8:30～17:15、休日9:00～17:00（原則第2日曜、第4土曜）
☎ 0570-083-130 / FAX 37-1617 / ✉ siminka@city.toyota.aichi.jp



足助消防署 稲武出張所からのお知らせ

<足助消防署 稲武出張所 82-3099>

住宅火災から身を守るためには、日頃からの準備が大切です。火災から身を守るための環境づくりや習慣づくり、心構えを身につけましょう。

<p style="text-align: center;">家族で話し合い</p> <p>自分の家で火災が起きてしまった場合に全員が冷静に行動できるように、日頃から避難方法や消火器の場所や使い方を確認しておきましょう。</p>	<p style="text-align: center;">避難方法の確認</p> <p>自分の家が火災になってしまったら、どう逃げるかをいくつか決めておきましょう。また、逃げ道に物を置かないようにしましょう。</p>	<p style="text-align: center;">ご近所付き合い</p> <p>いざというときに助け合うことが出来るように、日頃からご近所さんと協力できる体制をつくっておきましょう。</p>
---	---	--

足助警察署からのお知らせ

<足助警察署 62-0110>

事件・事故 緊急事案は**110番**
～ 警察の相談ダイヤル **#9110** ～

事件解決のキーワードは「すばやい通報」にあります。落ち着いて110番をして下さい。

緊急性のない相談は、警察相談専用電話「#9110」、足助警察署（0565-62-0110）へお願いします。



掲載してほしい地域情報など、ご意見、ご要望等ございましたら、稲武支所までお寄せください

編集・発行／豊田市役所稲武支所

〒441-2513 愛知県豊田市稲武町竹ノ下1-1 / TEL 0565-82-2511 / FAX 0565-82-3272 / E-mail: inabu-shisho@city.toyota.aichi.jp

いなぶ支所だよりは豊田市 HP（トップページ→市政情報→地域振興部→稲武支所）からもご覧になれます

<豊田市 HP> <https://www.city.toyota.aichi.jp>